

堺市介護予防「あ・し・た」プロジェクト業務 審査基準及び採点表

1. 審査方法

- (1) 各委員は、(1)～(4)の各評価項目について、審査の観点から「評価点」を5段階でつける。
- (2) 選定委員会は、各委員の事業者ごとの「評価点」を集計し、「評価点」の高い事業者から「順位」をつける。なお、同得点が複数ある場合には、上位の順位で同順位とする。その「順位」に応じて、「順位ポイント」を1位5ポイント、2位4ポイント、3位3ポイント、4位2ポイント、5位1ポイント、6位以下0ポイントとする。
- (3) 各委員の「順位ポイント」を事業者ごとに集計し、その合計を事業者の「総順位ポイント」とする。
- (4) 事業者の「総順位ポイント」が高い順に「総合順位」を決定する。「総順位ポイント」が同点の場合には、「総得点（各委員による評価点の合計）」により「総合順位」を決定する。また、上記の方法においても同点数である場合、採一投票により順位を決定し、投票の結果同数となった場合は会長が順位を決定する。
- (5) 「総合順位」が1位の事業者を、最も優秀であると認められた1者として選定する。
- (6) 全委員の「評価点」の平均点が6.0点未満の事業者は、選定しない。
- (7) 参加事業者数が1者の場合は、全委員の「評価点」の平均点が6.0点以上の場合に、当該事業者を最も優秀であると認められた1者として選定する。
 「※審査の流れについては別紙参照」

2. 評価・採点項目

評価項目・審査の観点		配点	評価点	点数
(1) 現状把握と事業目的及び取組の方向性				
①	高齢者の自立支援に向けた国及び本市の課題を理解したうえで、地域展開を含む事業目的及び取組の方向性を適切に設定できているかについて、以下の観点から評価する。 <input type="checkbox"/> 国及び本市における高齢者施策や介護予防を取り巻く課題について、現状や背景を的確に捉えているか <input type="checkbox"/> 本事業が担う役割や位置づけが明確に整理されているか <input type="checkbox"/> 地域への展開を見据えた事業目的や取組の方向性が、課題認識と整合したもとなっているか	5点	大変優れている 5点 優れている 4点 普通である 3点 やや劣っている 2点 劣っている 1点	
(2) 業務遂行能力				
②	事業目的の達成に向け、これまでの経験や実績に基づいた独自の知見等を提案に適切に活かすことが期待できるかについて、以下の観点から評価する。 <input type="checkbox"/> 介護予防や高齢者施策等に関するこれまでの経験や実績が、本事業における提案内容に具体的に反映されているか <input type="checkbox"/> 本事業の特性や課題を踏まえ、独自性や強みを活かした提案となっており、事業目的の達成に資するものとなっているか	5点	大変優れている 5点 優れている 4点 普通である 3点 やや劣っている 2点 劣っている 1点	
③	事業目的の達成に向け、事業期間全体を見据えた効率的かつ適切な実施計画等の提案がなされているか。また、事業の進行や進捗状況に応じた臨機応変な対応が見込めるものかについて、以下の観点から評価する。 <input type="checkbox"/> 事業期間全体を通じたスケジュールや実施手順が整理されており、無理のない効率的な実施計画となっているか <input type="checkbox"/> 事業の進行状況や課題の発生を想定し、必要に応じて内容や進め方を見直すなど、柔軟に対応する方針や体制が示されているか	5点	大変優れている 5点 優れている 4点 普通である 3点 やや劣っている 2点 劣っている 1点	
(3) 業務実施体制				
④	各業務を円滑に実施し、進捗を適切に管理するために責任者が配置され、かつ、関係者相互の情報共有、意思疎通を十分担える実施体制及びバックアップ体制となっているか。また、個人情報保護の考え方と管理体制は適切であるかについて、以下の観点から評価する。 <input type="checkbox"/> 事業全体を統括し、進捗管理や関係者との調整を行う責任者が明確に配置されているか <input type="checkbox"/> 関係スタッフ間の情報共有や意思疎通が円滑に行われる体制となっており、欠員等が生じた場合のバックアップ体制も含めて整理されているか <input type="checkbox"/> 個人情報保護に関する考え方や管理方法が明確であり、法令や市の方針を踏まえた適切な管理体制が示されているか	10点	大変優れている 10点 優れている 8点 普通である 6点 やや劣っている 4点 劣っている 2点	
(4) 企画提案内容				
⑤	【事業の広報】 介護予防プログラムへの参加者を確保するため、多くの高齢者が興味を持つような独自の知見を用いた効果的かつ必要な周知方法や募集方法が提案されているかについて、以下の観点から評価する。 <input type="checkbox"/> 想定する参加者（年齢層、性別、関心度合い等）が明確に整理され、それに応じた広報・募集の考え方が示されているか <input type="checkbox"/> 高齢者が情報に接しやすい媒体や手段等を踏まえ、実現可能かつ効果的な周知・募集方法が提案されているか <input type="checkbox"/> これまでの経験や知見等を踏まえた独自の工夫が盛り込まれており、参加者確保につながる内容となっているか	5点	大変優れている 5点 優れている 4点 普通である 3点 やや劣っている 2点 劣っている 1点	
⑥	【事業ターゲットの参加促進】 プログラム内容が、本事業の参加ターゲットである、既存の介護予防事業や健康増進活動への参加が少なかった男性や前期高齢者などの、いわゆる「無関心層」の参加を促すことが見込めるものであるかについて、以下の観点から評価する。 <input type="checkbox"/> 対象とする参加者像（ターゲットとなる無関心層等）が具体的に想定されているか <input type="checkbox"/> 無関心層が参加しにくい要因（時間帯、場所、方法等）を踏まえ、参加のハードルを下げる工夫が示されているか <input type="checkbox"/> プログラム内容やアプローチ方法が、無関心層にとって参加したいと感じられる動機づけや魅力につながるものとなっているか	15点	大変優れている 15点 優れている 12点 普通である 9点 やや劣っている 6点 劣っている 3点	
⑦	【提供される啓発プログラムの方向性及び実施の妥当性】 高齢者の社会参加を基本として、本市が求めるフレイル予防の観点「あ・し・た」のそれぞれの取組が含まれ、参加者の介護予防についての理解を深めるものであるかについて、以下の観点から評価する。 <input type="checkbox"/> 「あ・し・た」の各観点（身体活動・社会参加・栄養等）が、プログラム内容に適切に反映されているか <input type="checkbox"/> 参加者が介護予防の必要性や考え方について理解を深められるよう、内容や進め方が分かりやすさや工夫が見られるか	10点	大変優れている 10点 優れている 8点 普通である 6点 やや劣っている 4点 劣っている 2点	

⑧	<p>【提供される継続プログラムの方向性及び実施の妥当性】 高齢者の社会参加を基本として、本市が求めるフレイル予防の観点「あ・し・た」のそれぞれの取組が含まれており、実施回数、実施期間、実施内容がフレイル予防効果を見込めるものであるかについて、以下の観点から評価する。 <input type="checkbox"/> 「あ・し・た」の各観点（身体活動・社会参加・栄養等）が、プログラム内容に適切に反映されているか <input type="checkbox"/> プログラム参加後に、他の社会参加の機会や地域活動等につながることを意識した構成や導線が示されているか <input type="checkbox"/> 実施回数、実施期間、実施方法等が、フレイル予防の効果を見込める内容となっているか</p>	10点	大変優れている 優れている 普通である やや劣っている 劣っている	10点 8点 6点 4点 2点	
⑨	<p>【行動変容を促す介護予防プログラムの提案】 提案される継続プログラムについて、他の社会参加の機会を促進するなど、行動変容を促す魅力的な内容であるか。また、そのための工夫がなされているかについて、以下の観点から評価する。 <input type="checkbox"/> 自分自身の気づき（振り返り）ができ、自己効力感を高められる内容となっているか <input type="checkbox"/> 介護予防への関心を高め、参加者が次の行動を起こすきっかけとなる内容が盛り込まれているか <input type="checkbox"/> 行動変容を促すための仕掛けや工夫（参加者の役割付与、継続の動機づけ等）が具体的に示されているか</p>	10点	大変優れている 優れている 普通である やや劣っている 劣っている	10点 8点 6点 4点 2点	
⑩	<p>【提供される活躍プログラムの方向性及び実施の妥当性】 プログラム参加者が知識やスキルを習得し、修了後に地域で実践・展開するなど、担い手育成から活動の波及までを見据えた取組が含まれており、実施場所、実施回数、実施期間、実施内容が地域への拡がりや定着が見込めるものであるかについて、以下の観点から評価する。 <input type="checkbox"/> 参加者が地域で活動するために必要な知識やスキルを段階的に習得できる内容となっているか <input type="checkbox"/> 修了後に、参加者が地域で実践・展開していくことを想定した支援や工夫が示されているか <input type="checkbox"/> 実施場所、実施回数、実施期間、実施方法等が、地域での活動展開につながるものとして妥当であるか</p>	15点	大変優れている 優れている 普通である やや劣っている 劣っている	15点 12点 9点 6点 3点	
⑪	<p>【事業の先進性】 各プログラムも含めた事業全体の先進性について、以下の観点から評価する。 <input type="checkbox"/> ICTの活用や先端技術・ノウハウの導入など、事業効果を高めるための先進的な手法が具体的に示されているか <input type="checkbox"/> 提供されるプログラムに新たな知見や視点が取り入れられているか</p>	5点	大変優れている 優れている 普通である やや劣っている 劣っている	5点 4点 3点 2点 1点	
⑫	<p>【連携促進】 地域への定着を見据え、既存の介護予防事業や各関係団体、第1期・2期介護予防「あ・し・た」プロジェクト修了生等を含む様々な地域資源との連携について、以下の観点から評価する。 <input type="checkbox"/> 本事業の目的や各プログラムの内容を踏まえ、どのような地域資源と連携するのが整理されているか <input type="checkbox"/> 既存の介護予防事業、関係団体、修了生等との役割分担や関係性が明確で、相互に活かし合う連携の考え方が示されているか <input type="checkbox"/> 単発的な協力関係にとどまらず、事業終了後も見据えた継続的な関係構築につながる工夫や視点が盛り込まれているか</p>	5点	大変優れている 優れている 普通である やや劣っている 劣っている	5点 4点 3点 2点 1点	
合計点数					

委員名： _____